

ジオパークとは「地球と生命とのつながりを楽しく学べる地域」のこと。洞爺湖有珠山ジオパークは、火山活動を繰り返す地域での暮らしや知恵を学べるジオパークです。縄文時代の遺跡は、この地域に暮らす人々の歴史を学べる貴重な場所として、見どころの一つとなっています。

噴火湾と縄文時代の人々



貝塚層が直に見られる入江貝塚公園



丘の上に広がる貝塚を再現した北黄金貝塚

噴火湾沿岸には、たくさんの縄文遺跡があります。数千年も前の縄文時代の人々も、噴火湾の豊富な魚介類や海獣等の恵みを受けて暮らしていました。

伊達市にある北黄金貝塚は、噴火湾沿岸でも最大規模の遺跡です。海に面した丘に、5カ所の貝塚が作られています。一番古い貝塚が作られたのは約6,000年前。当時は今よりも温暖な気候だったので、温かい海で育つハマグリがたくさん見つかっています。

寒冷期（今と同じ位の気温）になると、海岸線が遠くなったため、貝塚の場所も海側へと移動し、カキやウニが食べられるようになりました。

自然環境の変化に合わせて、食べ物や貝塚の位置を変えるなど、縄文人が工夫しながら暮らしていたことがわかります。

遺跡は、ここに暮らしていた人々の生活の知恵や、自然との上手な関わり方を教えてくれる、タイムカプセルのようなもの。まだまだ新しい発見があるかもしれません。

「だて噴火湾縄文まつり」開催！！

親子連れにも大人気！縄文を体験するイベントです。

縄文ゲームや工作体験、縄文の丘コンサート、おいしい縄文メニューの販売も。噴火湾特産のホタテの殻の飛距離を競う「縄文フリスビー」は見ているだけでも面白い！申し込みは不要、飲食コーナーはメニューによって価格が異なります。

会場：史跡北黄金貝塚公園

(伊達市北黄金町 75) 駐車場有
開催日：平成28年8月28日(日)

10:00~15:00

お問合せ：伊達市教育委員会生涯学習課
TEL (0142) 23-3331



